

- 1 審議会名 丸子地域協議会
- 2 日 時 平成26年8月26日(火) 午後2時00分から午後3時40分頃まで
- 3 会 場 丸子地域自治センター 4階 講堂
- 4 出席者 齋藤重一郎会長、丸山かず子副会長、池田佐代子委員、今井利樹委員、  
内田弘子委員、小澤厚委員、工藤裕子委員、久保田和英委員、後藤有希委員、  
清水三枝委員、下村晴一委員、関本吉人委員、竹花光彦委員、塚越洋子委員、  
宮崎涼委員、宮下正明委員、山岸嘉幸委員、吉田暘一委員  
【欠席委員2名】
- 5 市側出席者 片山丸子地域自治センター長、芹澤自治センター次長兼丸子地域振興課長、  
北沢丸子地域教育事務所長兼地域政策課政策幹、清水市民生活課長、  
高野健康福祉課長、芦田建設課長、丸山産業観光課長、滝沢上下水道課長、  
矢島丸子学校給食センター所長、  
(事務局)翠川地域政策担当係長、清水統括主査、中山主査、竹花主査、
- 6 公開・非公開等の別 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 1人 記者 2人
- 8 会議概要作成年月日 平成26年9月3日

協 議 事 項 等

- 1 開 会 (芹澤自治センター次長)  
(事務局から連絡：会議内容のホームページなどへの公開は、市内9つの協議会の事務の統一として、会議内容を要約した「会議概要」を公開することに変更)
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項  
(1)「まりんこ号」のラッピング・デザイン決定について
  - ・7/22～8/22の間、自治センターにてデザインを掲示して投票。投票有効数211。
  - ・投票結果を尊重し、1位の「まりんこ号・自然」のデザインに決定。来年1月完成予定。
- 4 報告事項  
(1)地域内分権に関する各種団体との意見交換会の開催状況等について
  - ・16回の意見交換会の実施。協議会、自治連、及び各種団体。
  - ・以降、協議  
(委員)これを基に、どのような方向に具体化するのか。  
(行政)行政が具体化するのではなく、具体化のための組織づくりをして、その組織において課題を解決する。
- (2)平成26年度上田市防災訓練(8月30日開催：丸子地域分)及び災害時の情報収集・発信手段の構築について
  - ・日時：8月30日(土)午後6時50分～正午。(会場ごと時間設定)
  - ・上田市全域で重点地区7箇所。丸子地域は丸子中央地区で1箇所、会場は丸子中央小学校。参加自治体は、腰越自治会、三反田自治会、海戸自治会、沢田自治会。  
関係機関として、上田市消防団丸子第3分団、丸子地区赤十字奉仕団。
  - ・以降、協議  
(委員)障害者、高齢者、要援護者の方は、今回どのようにされたか。  
(委員)住民支え合いマップが個人情報との関係で、地域で助け合えない状況がある。自治センタ

ーで対応を。

(委員) 携帯電話にも情報を入れていただけるか。FAX は不在時には連絡取れない。一番手元にある通信手段で検討されたほうがいい。

(行政) 住民支え合いマップは、上田市・地元自治会・社会福祉協議会の3者で協定締結要。現在、26自治会中、22自治会が協定を締結。自主防災組織=自治会だが、基本的には支援班が、要援護者の安否確認のことや避難について対応する位置付け。

(3) 「不燃ごみ3分別モデル事業」の廃止に関するアンケートについて

・廃止に関するアンケートを自治会と関係団体に対して実施。

・以降、協議

(委員) 資料の「収集運搬費では、世帯数が約半分の真田地域に近い状況です。」とあるが、丸子のほうが世帯数が多いので、収集運搬費は人口にしてみればかかっていないという解釈でいいか。

(委員) 自治会内でのアンケートの取り扱われ方は？自治会長おひとりの意見で回答か。

(委員) 分別しなくても良いとなると住民は喜ぶだろう。ただ、それなら何故、今まで苦労して分別してきたのは何だったのだろうかという疑問を私はもつ。費用の計算方法に疑問をもつ。

(委員) 行政はごみの分別についてどう考えるのかという事。行政のきちんとした考えを示さないと、住民は今まで3分別をしてきたことに疑念をもつ。そこをきっちりと示して。

(行政) このアンケートを基にしまして、経費なども詳細にして協議会に諮り、最終意志決定をする。

(4) 丸子育英会の廃止及び新たな奨学制度への統合について

・役員会は丸子育英会を廃止し新たな奨学制度への統合に賛成した。

・出席率を奨学金審査に加味してほしい、ボランティア活動も審査の対象に、といった意見が役員会で出された。

・インターネットを活用した寄付の方法などの協議会で出された意見などは教育委員会へ報告。

・以降、協議

(委員) 財源が枯渇したら、給付ではなく貸与に戻るといったことはないか。

(行政) 新しい統合した制度が意思決定されると条例が制定される。責任を持って市長がこの制度を執行する。

(5) 分科会及び研究会での検討状況について

(ア) 公共交通に関する分科会 協議事項において一括報告済

(イ) 丸子地域の子育て支援に関する分科会

・4期の協議会からの申し送り事項の確認を行った。子育てサロンの継続と充実は、子育て支援の視点から、支援センターも含めて検討することを確認。

(ウ) 新しい観光分科会

・最初の取り組みとして「100年ブランド」の方向性。クアハウス・鹿月荘の今後のあり方の方向性も考えて行きたい。

5 その他

(1) 依田川リバーフロント市民協働事業への参画について

・実行委員会からの丸子地域協議会への参画の要請に応じ、協議会を代表して関本委員が参画することに決定。

(2) 4輪ボンネット消防車復活プロジェクトについて

・8月6日にキックオフ会議を開催。現在、旧カネボウ食堂棟内で修復作業中。

(3) 次回以降の協議会日程について

・第6回 9月25日(木) 第7回 10月29日(水) 第8回 11月27日(木)  
第9回 12月19日(金) 第10回 1月27日(火)

第 回 2月24日(火) 第 回 3月19日(木)

(4) その他

(ア) 飯沼自治会主催の講演会について

- ・飯沼自治会からの開催(8/6 飯沼公民館)報告と内容の紹介のお知らせ。講師:山寺喜成氏。  
演題「里山の機能と防災」。丸子テレビでの放映が9/3と9/9にあり。

(イ) その他

- ・健康福祉課から、第1回健幸(けんこう)都市講演会の開催のお知らせ。9月20日(土)、ひとまちげんき・健康プラザうえだ、で開催。演題「上田市民にとっての健康づくり」(矢島鉄也氏)

6 閉 会

\* 閉会后、分科会開催(15:50~)

丸子地域の子育て支援に関する分科会(3階第4会議室)

新しい観光分科会(3階第2会議室)